

令和6年度 学校経営(方針と重点)

I 学校経営方針

小規模の高校のよさを生かし「生徒一人ひとりが輝く活気ある学校」を実現する。

II 今年度の重点

I 個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実及びキャリア教育の推進

- ① 国指定事業の充実と白い森未来探究学の深化により、持続可能性の高いカリキュラムを開発する。
- ② ICTを活用し、個別最適な学び・協働的な学び、教科等横断的な学習を実践することにより、本校生に育みたい資質・能力を伸ばす。
- ③ 地域や企業・大学等と連携したキャリア教育や体験的教育活動を推進し、キャリア意識を醸成する。
- ④ 個々の進路希望の実現を目指し、面談等を通じて意欲的・計画的な学習態度を涵養する。
- ⑤ 図書館等の活用により、高い教養と豊かな心の醸成を図る。

2 生徒一人ひとりの発達を支え、社会的資質・能力を育む生徒指導の充実

- ① あいさつの励行や基本的生活習慣の確立に向けた援助・助言を行い、自律した社会人としての基礎固めを行う。
- ② 共感的な人間関係づくりや集団形成を支えることで、生徒一人ひとりが個性的な存在として尊重されるような学校の雰囲気をつくる。
- ③ 学校行事やボランティア活動等への主体的な取り組みを通して社会とのつながりを意識させ、生徒一人ひとりの自己有用感を醸成する。
- ④ いじめのない学校を目指し、継続的にいじめ防止対策を徹底する。
- ⑤ 地域と連携しながら放課後活動の充実を図る。

3 安心・安全かつ信頼される学校づくり

- ① コミュニティ・スクール運営やアフターコロナに合わせたPTA活動を実施し、学校・家庭・地域が一体となった活動を工夫して行う。
- ② 特色ある教育活動や生徒の活躍を積極的に発信し、学校の魅力を伝える。
- ③ 危機管理体制の維持及び施設設備の安全管理により事故防止に努める。

4 教職員の協働体制の維持と指導力向上、心身の健康維持

- ① 各種研修を通し、同僚性を高めるとともに、「伴走者」としての教員の力量向上を図る。
- ② 業務改善を図り、ライフ・ワーク・バランスの向上に努める。
- ③ 休暇を取得しやすく、風通しのよい職場環境づくりを推進する。
- ④ 教職員一人ひとりが働き方改革に対する意識を持ち、実行する。